

なごやじょう れきし  
《名古屋城の歴史》

ねん年	できごと
1610 (慶長15)	とくがわいえやす めいれい なごやじょう けんせつ はじ 徳川家康の命令により名古屋城の建設が始まりました。
1612 (慶長17)	てんしゅ かんせい 天守が完成しました。
1615 (慶長20)	ほんまる ごてん かんせい 本丸御殿が完成しました。
1752 (宝暦2)	てんしゅ てんしゅだい だいき ほししゅうり おこな 天守や天守台の大規模な修理が行われました。 ほうれき だいかいしゅう [宝暦の大改修]
1872 (明治5)	なごやじょう りくぐん お 名古屋城に陸軍が置かれました。
1891 (明治24)	のうび じしん なごやじょう ぶつもの おお 濃尾地震により名古屋城の建物の多くが壊れました。
1893 (明治26)	ほんまる かんり りくぐん くないしやう うつ 本丸などの管理が、陸軍から宮内省に移り、 「名古屋離宮」と呼ばれました。
1930 (昭和5)	ほんまる かんり くないしやう なごやし うつ 本丸などの管理が、宮内省から名古屋市に移り、 たてもの どう ことほう してい 建物24棟が国宝に指定されました。
1945 (昭和20)	なごや だいくしやう てんしゅ ほんまる ごてん も 名古屋大空襲で天守や本丸御殿が燃えました。
1957 (昭和32)	てんしゅかく しやうてんしゅかく さいけんこうじ はじ 天守閣・小天守閣の再建工事が始まりました。 (1959年完成)
2009 (平成21)	ほんまる ごてん ふくげんこうじ はじ 本丸御殿復元工事が始まりました。 (2013年公開開始)
2018 (平成30)	ほんまる ごてん ふくげんこうじ お ぜんめんこうかい 本丸御殿の復元工事が終わり全面公開しました。
2021 (令和3)	にし まる おくらじやうほうかん 西の丸御蔵城宝館がオープンしました。



しやういん ぶくげん  
表書院 (復元)

げんかん ぶくげん  
玄関 (復元)

いま  
今の  
本丸御殿

せんそう も  
戦争で燃えてしまっ  
た本丸御殿ですが、  
ほんまる ごてん  
古く写真や正確な  
ずめん せいかく  
図面などが残って  
いたので、2018年  
へいせい むかし  
(平成30)に昔のま  
すがた ぶくげん  
まの姿に復元されま  
した。

さが なごやじょう みりよく  
探そう!名古屋城の魅力!

なごやじょう み  
名古屋城には、よく見ると、  
みりよくてき  
魅力的なものがたくさんあります。  
いくつか見つけられるかな?



きん  
金シャチ

なごやじょうしやうちやう うみ  
名古屋城の象徴。海のシャチでなく、  
あたま からだ さかな くうそう いきもの  
頭はトラ、体は魚という空想の生物  
がモデルなんです。



こく いん  
刻印

いしがき いし はこ じぶん はこ  
石垣の石を運ぶときに、自分が運ん  
だ石だという目印として付けました。  
いろいろな刻印を探してみよう。



つるぎ へい  
劍塀

てき しんにゆう ふせ  
敵の侵入を防ぐためのものです。も  
し自分なら乗り越えられるか、想像し  
ながら見てみよう。



き てんねん きねんぶつ  
カヤの木(天然記念物)

なごやじょう ねんまえ  
名古屋城ができる200年前からある  
木です。名古屋城をだれよりも知っ  
ているかもしれません。



にし まる おくらじやうほうかん  
西の丸御蔵城宝館

くにしていじやうようぶん かざい なごやじょう  
国指定重要文化財である名古屋城  
ほんまる ごてんしやうへき なごやじょう  
本丸御殿障壁画をはじめ、名古屋城  
しやうひん こうかい てんじしつ  
の所蔵品を公開するための展示室です。

- ホームページのごあんない  
<https://www.nagoyajo.city.nagoya.jp>
- 名古屋城総合事務所  
〒460-0031 名古屋市中区本丸1番1号  
TEL:(052)231-1700 FAX:(052)201-3646



いざ出陣!名古屋城子ども探検隊!

なごやじょう  
名古屋城



なごやし  
名古屋市

なごやじょう ひとびと  
《名古屋城にかかわる人々》

とくがわいえやす 徳川家康	すいがい おお きよす なごや あつた だいち 水害が多かった清須から名古屋(熱田)台地にま ちを移し(清須越)、西からの脅威に対する守り の要として名古屋城をつくりました。
とくがよしなお 徳川義直	とくがわいえやす なん 徳川家康の9男で、1614年(慶長19)に名古屋 城に入り、1616年(元和2)初代の尾張藩主にな りました。
とくがわいえみつ 徳川家光	えと ぼくふ だいしやうぐん ねん かんえい 江戸幕府3代将軍で、1634年(寛永11)、名古屋 城の本丸御殿に宿泊しました。この際に本丸御 殿の上洛殿、御湯殿書院などが増築されました。
とくがわねはる 徳川宗春	ねんきやうほう だいほんしゅ 1730年(享保15)に7代藩主になりました。8代 将軍徳川吉宗の節約をすすめる「享保の改革」に 反発して、芝居や踊りなどを盛んにして「芸ご ろ名古屋」を発展させました。
とくがわよしかつ 徳川慶勝	だいほんしゅ ぼくまつ なごや 14代藩主で、幕末の名古屋をリードした人物で す。明治に入ってから、2代名古屋藩知事とし て、1870年(明治3)に名古屋城の金鯱を、宮内 省に贈ることを提案しました。 ねんめいじ ねんきやう きんしや くない 翌年、金鯱は天守から降ろされましたが、1879年 (明治12)に天守に戻りました。

むかし  
昔の  
本丸御殿

きんせいしやうかく ごてん さい  
近世城郭御殿の最  
こうけつまく  
高傑作といわれ、お  
しろ てんしゅ  
城では天守とともに  
こくほうだい こう してい  
国宝第1号に指定さ  
れました。しかし、残  
ねん  
念ながら1945年  
しやうわ せんそう  
(昭和20)に、戦争で  
燃えてしまいました。



しやういん  
表書院



げんかん  
玄関



てん しゅ かく  
天守閣



がい かん じゅう ちか かい たか いしがき  
外観5重・地下1階、高さは石垣を  
含め55.6mです。1945年(昭和20)  
の名古屋大空襲で燃え、1959年  
(昭和34)に再建されました。

ほん まる ご てん  
本丸御殿



はん しゅ す まい ほん せい じ おこな  
藩主の住まい、藩の政治を行  
う場所として建てられた後、将  
軍用の御殿となりました。名古  
屋大空襲で燃え、2018年(平  
成30)に復元されました。

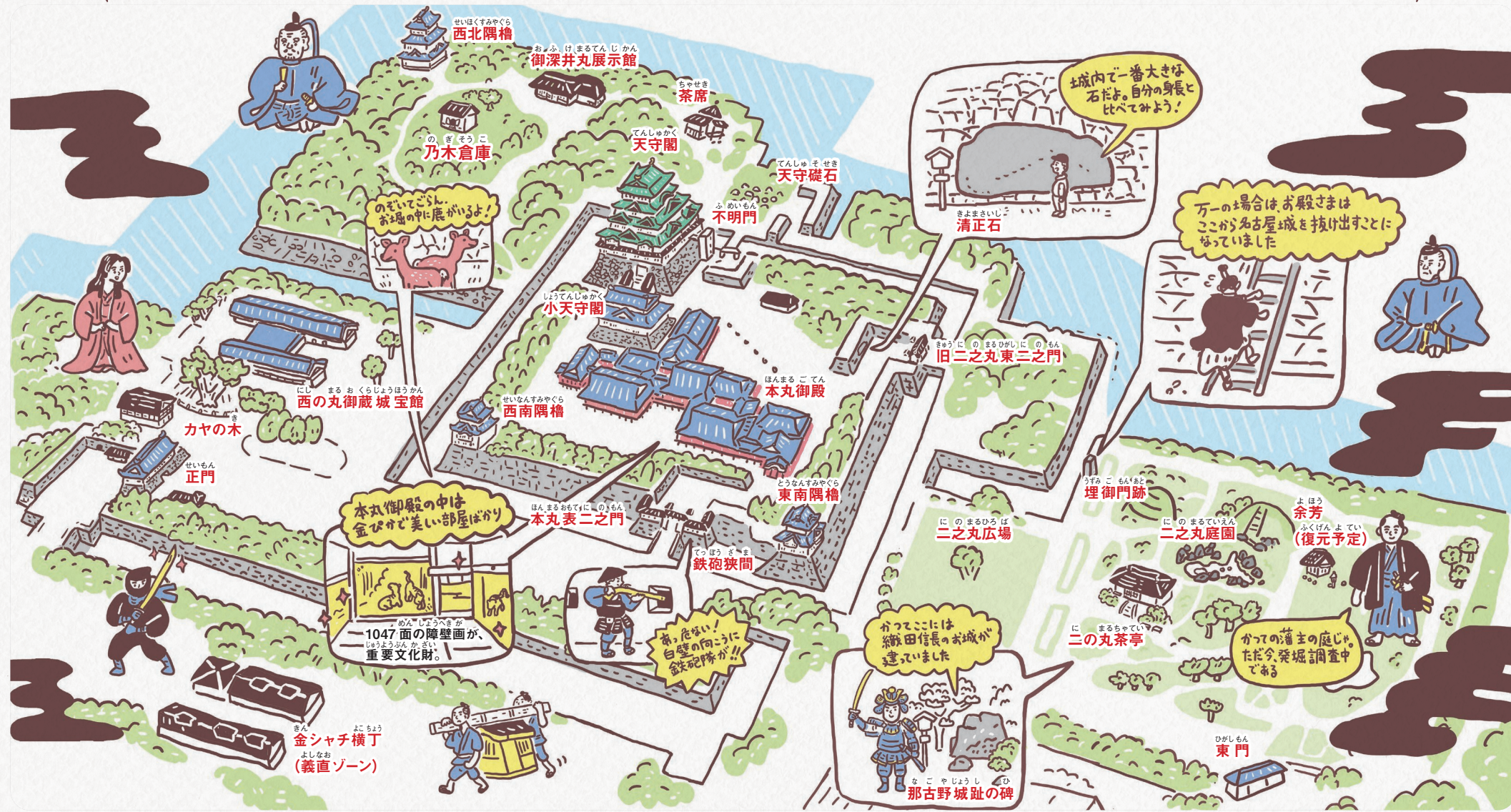
に の まる てい えん  
二之丸庭園

めいしやう  
名勝



しよ だいはん しゅ だいはん しゅ  
初代藩主がつくり、10代藩主  
が大改修を行いました。現在、  
江戸時代の姿を取り戻すため、  
整備を進めています。

し さが そう ぞう な ご や じやう こ たん けん たい  
知ろう! 探そう! 想像しよう! 名古屋城子ども探検隊!



の ぎ そう こ  
乃木倉庫  
登録  
文化財  
めい じ じ だ い り く ぐ ん だ ん や く こ  
明治時代に陸軍の弾薬庫とし  
てつくられました。空襲前、本  
丸御殿の障壁画をここに避難  
させ、燃えるのを防ぎました。



ほん まる おも て に の も ん  
本丸表二之門  
重要  
文化財  
は し ら と び ら て っ ぱ ん は  
柱や扉に鉄板が張られていま  
す。また、門の左右の土塀に  
は、鉄砲を撃つための穴(鉄砲  
狭間)があります。



きゆう に の まる ひが し に の も ん  
旧二之丸東二之門  
重要  
文化財  
も と も と は に の まる に あ っ た 門 を  
1972年(昭和47)に本丸東二  
之門の跡地に移しました。

せい なん すみ やぐら  
西南隅櫓

重要  
文化財



かい だ み なか  
2階建てに見えますが、中は3  
階です。屋根には菊花紋(天  
皇家を表すしるし)の瓦が用い  
られています。

とう なん すみ やぐら  
東南隅櫓

重要  
文化財



かい だ み なか  
2階建てに見えますが、中は3  
階です。屋根には葵紋(徳川  
家を表すしるし)の瓦が用いら  
れています。

せい ぼく すみ やぐら  
西北隅櫓

重要  
文化財



かい だ やぐら ほか たてもの  
3階建ての櫓です。他の建物  
で使われていた木材を転用して  
建てられました。清須櫓とも呼  
ばれています。